

## 目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（7月4日～7月10日掲載分）
  - ・分野別情報
  - ・報道発表
  - ・お知らせ
  - ・総合案内
  - ・各種情報
  - ・各種手続き
  - ・おすすめ情報
- 2 現場レポート
  - ・～「めざせ！海技者セミナー in FUKUOKA」開催報告～
  - ・～今年も始まりました～「第3回九州UMIアカデミー」開校式
- 3 お知らせ
- 4 着任のご挨拶

### 1 九州運輸局ホームページアップ情報 （7月4日～7月10日掲載分）

#### ----- 分野別情報 -----

##### 《公共交通活性化》

2．知恵袋（地域公共交通企画セミナー（メールマガジン） 14・15を追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file31.html>

3．セミナー、シンポジウム開催状況（平成25年度 地域公共交通活性化セミナー2013 in 福岡追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file31-13.html>

3．セミナー、シンポジウム開催状況（平成25年度 大分大学講義資料追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file31-12.html>

3．セミナー、シンポジウム開催状況（平成25年度 福岡県主催会議資料追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file31-11.html>

3．セミナー、シンポジウム開催状況（平成25年度 地域公共交通活性化セミナー追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file31-10.html>

#### ----- 報道発表 -----

今年も海にマリンキッズがあつまります～第3回『九州UMIアカデミー』開催のお知らせ～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0704-sennpaku.pdf>

「めざせ！海技者セミナー in FUKUOKA」を開催しました

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0708-sennin2.pdf>

----- お知らせ -----

自家用自動車の使用停止処分について

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001\\_022/2013-0704-1003-kansa.htm](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2013-0704-1003-kansa.htm)

平成 25 年海事代理士試験実施のお知らせ

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2013-0708-ryokaku.pdf>

----- 総合案内 -----

《職員採用情報》

九州運輸局を志望される皆さんへ ほか（PDF 更新）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/saiyou/body.htm>

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

企画競争実施公示（7月9日公示分追加）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU\\_KOUJI](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI)

入札結果の公表（6月分追加）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/nyusatsu\\_kekka/1306.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/nyusatsu_kekka/1306.pdf)

契約結果に係る情報の公表（競争入札 6月分追加）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/keiyaku\\_kekka/2506.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/keiyaku_kekka/2506.pdf)

契約結果に係る情報の公表（随意契約 24年12月～25年2月分差し替え）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KEIYAKU\\_KEKKA](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KEIYAKU_KEKKA)

----- 各種手続き -----

《海技試験制度・合格発表》

筆記試験の科目合格発表（平成25年度7月定期試験分）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaijoanzen/file05\\_01/kamoku\\_25\\_07\\_05.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaijoanzen/file05_01/kamoku_25_07_05.pdf)

----- おすすめ情報 -----

《交通環境・物流・バリアフリー関係》

九州グリーン物流パートナーシップ推進協議会（メールマガジン第62号追加）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kyusyu\\_green/](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kyusyu_green/)

## 2 現場レポート

～「めざせ！海技者セミナー in FUKUOKA」開催報告～

6月28日（金）九州運輸局は福岡合同庁舎新館において、「めざせ！海技者セミナー in FUKUOKA」を開催しました。

内航海運では、船員数の減少（昭和49年の約7万1千人から約2万7千人へ）と高齢化が進展する中で、船員の育成及び確保は重要な課題となっています。

九州運輸局では、ハローワーク業務と併せて、船員の確保・育成のため、様々な支援事業を展開しておりますが、「めざせ！海技者セミナー」もその一つとして開催しており、福岡での開催は今回で9回目となります。

同じようなセミナーは、今年度、九州地区も含め全国7地区で開催しています。

今回のセミナーは、九州地区船員対策連絡協議会（ ）と（公財）海技教育財団

の協賛により実施し、水産系高等学校6校、海上技術学校・短期大学校4校、高等商船専門学校、水産大学校、離職している船員さんの合計167名と海運事業者24社が参加しました。

企業説明会・就職面接会では、企業毎に設置された「ブース」に参加者の順番待ちができる大盛況で、参加者は各社の担当者から会社の概要や船舶の就航状況などの説明を熱心に聞いていました。

また、内航船員就職セミナーでは、現役の機関士と昨年入社したばかりの甲板部員の方が講師となり、現在、乗船している船内の様子や職場の状況などを分かり易く説明していただきました。

なお、当日参加者アンケートを実施したところ、

「会社の経営方針や船内環境について聞けたので、勉強になった。(海上技術学校生)」

「1カ所に何社もの企業が集まる機会は滅多にないので、ありがたかった。(大学生)」

「学生の考え方が少しは理解できた。多くの海上志望の若者を頼もしく感じました。(参加事業者)」

など大変好評であり、今後も船員の確保・育成のための支援事業を積極的に実施していきたいと考えています。関係の皆様のご協力をお願いいたします。

九州地区船員対策連絡協議会とは：

内航海運が抱えている船員労働力の不足問題に対応するため、九州地方海運組合連合会及び全国内航タンカー海運組合西部支部並びに九州運輸局により構成された協議会。

当日の様子は、次のURLからご覧になれます。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_222.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_222.pdf)

【海事振興部 船員労政課】

-----  
~今年も始まりました~「第3回九州UMIアカデミー」開校式

時おりたたきつけるような雨の降る7月6日、九州運輸局が後援しています、「第3回九州UMIアカデミー」(主催：福岡県マリンスポーツ実行委員会)の開校式が行われました。

「九州UMIアカデミー」は、将来を担う子どもたちがマリンスポーツの体験や海洋学習を通して、海が「誰でも、気軽に、安心して楽しめる」フィールドであることを感じてもらうことの出来る体験型のプログラムで、小学生とその保護者を対象として2011年に初めて開催し、今年で3回目の開催となります。

今年の開校式には28名のマリンキッズと保護者の方29名の計57名が参加しました。

当日、スタッフの方と1年ぶりに再会し言葉を交わすリピーターの子どもや、照

れくさそうに会場入りする初体験の子どもなど、色々な反応が見られました。スタッフの方の話では、リピーターの子どもは、顔を見ればすぐにわかるそうです。また、会場にはアカデミーで実際に使用するカヤックを展示していましたが、子どもたちや保護者の方も興味津々な様子で、のぞいたり写真を撮ったりしていました。

そんな雰囲気の中始まった開校式は、まず、関係者からの挨拶があり、これから3ヶ月間の活動記録書となる「アカデミーノート」が、子ども達一人ひとりに渡されたあと、各担当者からアカデミーの内容についての説明があり、最後に、集合写真を撮影して無事に終わりました。

今後のUMIアカデミーの予定は、7月13日・20日のカヤック体験、7月15日のミニボート・博多湾クルーズ体験、7月30日のビーチサッカー・ライフセービング・フライングディスク体験と続いていき、最後は10月12日の閉校式となります。

UMIアカデミーはこれからが本番です。アカデミーの様子は、本メールマガジンで紹介していきます。

#### 【海事振興部 船舶産業課】

当日の様子は、次のURLからご覧になれます。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_222\\_2.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_222_2.pdf)

### 3 お知らせ

7月はバス車内事故防止キャンペーン月間です

(公社)日本バス協会では、バス事故の30%を占める車内事故の更なる減少に努めるべく、7月1日から事故防止キャンペーンを行っています。

利用者に対しては、一般路線バスの降車時等における事故防止や高速道路を走行するバスのシートベルト着用徹底等についての啓発活動を行い、運転者に対しては、適正な運転操作の徹底指導等を行います。

月間中、日本バス協会・地方バス協会・会員バス事業者が連携して当該キャンペーンを実施しますが、九州運輸局としても、できる限りの協力を行い、バス車内事故防止に努めていきます。

当該キャンペーンに係る概要は、次のURLからご覧いただけます。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2013-0701-1636.pdf>

#### 【自動車技術安全部 保安・環境課】

### 4 着任のご挨拶

7月1日付けで九州運輸局次長を拝命致しました久保田秀夫です。

九州での勤務は初めてあり、これから皆様にいろいろと九州の運輸関係事情をお伺いさせていただきながら、一日も早く皆様のお役に立てるよう一所懸命頑張る所存ですので、何卒よろしく願い申し上げます。

私は、大学で船舶工学を専攻し、運輸省（当時）に入省、関東海運局（当時）船舶検査官を皮切りに国土交通省海事局を中心に船舶の安全確保、環境保護関係の国際条約や国内法令の制定や船舶検査やポート・ステート・コントロールといったこれら条約・法令の実施に関する業務に20年弱携わってきたほか、海上保安庁に5年弱、造船業行政に数年携わって参りました。

私のこれまでの拙い行政経験を通じ、国土交通省とりわけ交通行政が目指すべきものは、三つの「あ」、すなわち「安全」、「安心」そして「明るい未来」であると考えております。

九州の交通の「安全」を確保し、皆様が「安心」して暮らしていけるよう努めるとともに「明るい未来」を描けるよう九州地域の運輸行政に前向きに取り組んで参りたいと思っております。

大変お世話になります、是非ともよろしく願い申し上げます。

九州運輸局次長 久保田 秀夫

//////// 編集部より //////////////////////////////////////  
ゆっくり歩くのが苦手で、早く目的地に着きたい方です。

人混みでは真っ直ぐ突っ切る訳にはいきませんので、  
「0度方向時速6キロを維持。  
左から来る人との衝突回避のため、3秒後に右方向へ10度針路変更、時速8キロに加速。  
回避1秒後、右から来る人をやり過ごすため、左方向に15度針路変更、時速6キロに減速。  
おーっと、前方まさかのUターン、回避ー！」  
などと頭の中で素早く判断し、体に命令します。

雑踏でのこんな動きは皆様も同じと思いますが、正に、「蝶のように舞い、蜂のように刺す」ですね。刺さないですが。

最近、何も無いところで"つまづく"ことが増えたと薄々感じていますが、何のその、久しぶりの大雑踏、毎朝夕、ボクサーのごとく駅構内を舞っています。

JR九州さんが、豊肥線の全線復旧記念「レールウォーク&散策」というイベントの参加者を募集しているそうです。九州北部豪雨から1年、感慨深いものがあります。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧ください誠にありがとうございます。  
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿くだ

さい。

//

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/top.html](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html)

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou\\_mail.html](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html)

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: [mm-kyushu@qst.mlit.go.jp](mailto:mm-kyushu@qst.mlit.go.jp)

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192